

沿 革

- 昭和56年 7月 校舎敷地を金津町南金津(現在地)に決定する
- 56年 10月 校地造成工事が着工する
- 57年 4月 県教育庁指導課に金津高等学校(仮称)開校準備会が設置される
- 57年 5月 金津高等学校(仮称)育成会の設立総会が開催される
- 57年 10月 福井県立学校設置条例の一部改正により福井県立金津高等学校が設置される
月輪恭成氏初代校長となる
金津町役場内に事務室を設置する
- 57年 10月 校訓・校章・スクールカラーが決まる
- 57年 12月 昭和58年度募集定員が決まる(情報処理科45名・経理科45名・普通科180名)
- 58年 1月 体育館が竣工する
- 58年 2月 第1期工事 普通教棟(南校舎)・特別教棟(東)が竣工する
- 58年 4月 開校式、第1回入学式を行う
- 58年 6月 プールが竣工する
- 58年 8月 第2期工事 特別教棟(西)が竣工する
- 59年 2月 電子計算機工事が完了し、始動式を行う
- 59年 3月 第2期工事 管理棟、普通教頭(北校舎)、武道館、部室が竣工する
- 59年 3月 校歌発表会を開催する
- 59年 6月 落成記念式典を行う
- 61年 3月 第1回卒業式、同窓会設立総会を行う
- 61年 4月 為国重夫氏第2代校長となる
- 62年 3月 校樹を「梅」と定める
- 62年 5月 第2体育館が竣工する
- 62年 10月 第38回放送教育研究会全国大会会場校として研究発表を行う
- 63年 4月 坪田盛衛氏第3代校長となる
- 平成 2年 4月 野村昌三氏第4代校長となる
- 3年 4月 平成3・4年度日本体育・学校健康センター・県教育委員会研究指定校となる
- 4年 10月 創立10周年記念式典を行う 記念事業として、校地総合緑化植樹およびソーラー時計
埋込み記念石碑の設置、同窓会会員名簿の発刊を行う
- 5年 4月 新道孝義氏第5代校長となる
- 8年 4月 増永幹敏氏第6代校長となる
- 9年 4月 IPT活動(総合的な学習)を本格実施する
- 10年 4月 河合正博氏第7代校長となる
- 12年 4月 杉本武夫氏第8代校長となる
- 14年 4月 文部科学省から平成14・15年度人権教育研究指定校となる
- 14年 9月 創立20周年記念事業として同窓会会員名簿を発刊する
- 15年 4月 齊藤康文氏第9代校長となる
- 16年 1月 文部科学省から中高一貫教育推進校に指定される
- 16年 3月 ホーム制を廃止する
- 16年 6月 普通教室・特設教室に冷房設備を設置する
- 17年 3月 北校舎屋上に太陽光発電設備を設置する
- 17年 4月 前田義照氏第10代校長となる
- 17年 4月 金津中学校・芦原中学校との連携型中高一貫教育の研究を開始する
- 19年 4月 小和田和義氏第11代校長となる
- 20年 4月 中高一貫教育の第1期生が入学する
- 20年 9月 中華人民共和国・魯迅中学校と友好関係締結
- 21年 4月 坂本伸子氏第12代校長となる
- 23年 4月 三田村彰氏第13代校長となる
- 24年 10月 創立30周年記念式典を行う 記念事業として記念誌・同窓会会員名簿を発行する
- 25年 4月 大橋重信氏第14代校長となる
- 26年 3月 経理科、情報処理科の募集を停止する
- 28年 3月 経理科、情報処理科を閉科する
- 29年 4月 福田修氏第15代校長となる